

平成23年11月25日  
山形県西川町教育文化課  
(独)森林総合研究所  
林木育種センター東北育種場

## 山形県指定天然記念物「大井沢の大栗」を次世代へ！

－〈林木遺伝子銀行110番〉による後継樹育成活動をスタート－

### (概要)

西川町教育文化課と(独)森林総合研究所林木育種センター東北育種場は、11月25日(金)、西川町大字大井沢桐の久保で、「大井沢の大栗(山形県指定天然記念物)」の後継樹を育成するため、穂木(来年成長する芽を含む枝先)を約50本採取しました。

これらの穂木は、東北育種場内の冷蔵庫で保管し、3月頃に温室、5月頃に露地でつぎ木を行う予定です。

このつぎ木によって、「大井沢の大栗」と同じ遺伝子型の後継樹の育成が可能になります。

本来であれば、来年初めに穂木を採取するのが望ましいのですが、大井沢は、豪雪地帯であることから、雪が降る前のこの時期に穂木を採取しました。

今回の「大井沢の大栗」を次世代に残すための後継樹育成活動については、まだ始まったばかりですが、第1段階の穂木の採取を行いましたので、お知らせします。

(資料1参照)

### 〈林木遺伝子銀行110番〉による里帰りの取組

東北育種場では、西川町からの林木遺伝子銀行110番の利用申請に基づき、後継樹育成を行い、早ければ3年後に「大井沢の大栗」の後継樹として、親元に里帰りできるよう、大切に育てていくこととしています。

### ※〈遺伝子銀行110番〉

〈遺伝子銀行110番〉は、森林総合研究所林木育種センターが行っている林木遺伝資源の増殖サービスです。天然記念物や衰退の危機にある貴重な樹木を守るため、所有者の皆さんからの要請に基づき、さし木やつぎ木などにより増殖し、植えることができる大きさまで育てた後、苗木として里帰りさせるとともに、林木遺伝資源として保存するシステムです。

これまでに、平成16年の中越地震で倒れた新潟県長岡市の半蔵金の杉をはじめ、84件の里帰りを成功させてきました。これらの後継樹は、先代と同様に地域のシンボルとして、地元の皆さんに愛されるものと確信しています。(資料2参照)

#### 問合せ先

山形県西川町教育文化課生涯学習係  
(担当：工藤)

〒990-0703

山形県西村山郡西川町大字間沢280

電話:0237-74-3131、FAX:0237-74-3219

森林総合研究所林木育種センター東北育種場  
(担当：春原(スハラ)、佐々木)

〒020-0173

岩手県岩手郡滝沢村大崎95

電話:019-688-4518、FAX:019-694-1715

## 「大井沢の大栗」の概要

大井沢の大栗は、樹齢800年、樹高15m、幹周(目通り)8.5mのシバグリの巨木で、山形県の天然記念物に指定されている。



## 「大井沢の大栗」の後継樹育成の流れ

クリなどの広葉樹は、スギなどの針葉樹に比べて、つぎ木が難しいとされていることから、温室と露地との2回に分けて、つぎ木を行う予定です。

また、温室では、加温などを行い、少しでも活着率を高める工夫を行います。

- 23年11月下旬 穂木の採取  
東北育種場内の冷蔵庫で穂木を保管
- 24年 3月頃 温室でつぎ木を実施(約20本を予定)
- 5月頃 露地でつぎ木を実施(約20本を予定)
- 7月頃 つぎ木の活着状況を確認

※つぎ木の成功本数が

5本以上の場合は、そのまま苗木を育成。

5本以下の場合は、11月下旬に再度、穂木を採取。



# 林木遺伝子銀行110番

天然記念物の樹木や巨樹・名木等は、生物学的に貴重であるとともに地域のシンボルや信仰の対象として文化的にも重要です。このような樹木の後継クローン苗木の増殖の要請があった場合に、さし木やつぎ木により増殖し、後継苗木を里帰りさせるとともに、所内に保存して研究材料として活用しています。

これまでに、84件の親木について後継クローン苗木を里帰りさせました。里帰りした後継苗木の中には、親木が台風や病気により枯れたり倒れたりしたため伐採されたものもあります。  
(平成23年3月31日現在)



(縁結びの神が宿るとされるカツラ)



北海道乙部町、林野庁指定森の巨人たち百選「縁桂」



(特別名勝「兼六園」のシンボリックな樹木のひとつ)

石川県金沢市、国指定特別名勝兼六園の「根上松」



(あたかも5頭の龍が大空へ舞い上がる姿を思わせるところから五龍のフジと命名)

岩手県滝沢村、村指定天然記念物「五龍のフジ」



(後継苗木を養成中に親木が枯死)



京都府京都市、(旧)市指定保存樹「御車返しのさくら」

[写真は、京都市の保存樹(京都市、2005)より引用]



(枯死寸前に要請があり、後継苗木が里帰り)



埼玉県川越市、(旧)市指定巨樹・古木・名木「實相院の赤松」



(台風で倒壊した親木の小枝から養成した後継苗木が里帰り)



熊本県阿蘇市、(旧)市指定天然記念物「産神社の杉」



東京都台東区、記念樹「グラントヒノキ」

(第18代アメリカ合衆国大統領が、約120年前に植えたローソンヒノキ)



独立行政法人森林総合研究所林木育種センター

## 概要

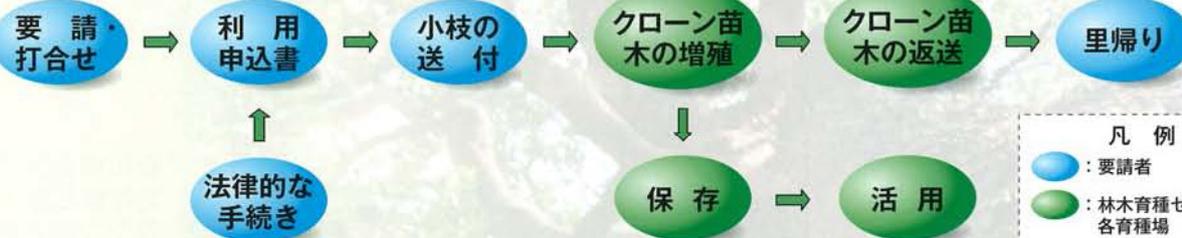
「林木遺伝子銀行110番」は、天然記念物や巨樹、名木、森の巨人たち百選等の樹木が衰弱している場合など、これらの所有者等から全く同じ遺伝子を受け継いだ後継クローン苗木の増殖の要請があった場合に、さし木やつぎ木により増殖を行うものです。増殖した後継苗木は、里帰りさせるとともに、当所でも保存し、研究材料として活用します。

## 対象

林木遺伝資源として、当センターに保存する価値を有し、後継樹の増殖の緊急性が高いと判断されるものが対象になります。

## 手続き

最寄りの森林総合研究所林木育種センター、林木育種センター各育種場へ、電話等でクローン増殖の要請を行っていただくとともに、担当課と打合せのうえ、増殖サービスの利用申込書を提出していただきます。その後、原則として要請者に小枝を採取・送付していただき、当所で後継苗木を増殖します。通常、2～3年後に要請者のもとへ里帰りできます。



(注) 小枝の採取に法律的な制限がある場合は、原則として、要請者に必要な手続きを行っていただきます。

## 問合せ先

最寄りの、森林総合研究所林木育種センターの探索収集課又は林木育種センター各育種場の遺伝資源管理課にお問い合わせ下さい。

### 林木育種センター北海道育種場

〒069-0836 北海道江別市文京台緑町561-1  
Tel. 011-386-5087 Fax 011-386-5420

### 林木育種センター関西育種場

〒709-4335 岡山県勝田郡勝央町植月中1043  
Tel. 0868-38-5138 Fax 0868-38-5139

### 林木育種センター東北育種場

〒020-0173 岩手県岩手郡滝沢村大崎95  
Tel. 019-688-4518 Fax 019-694-1715

### 林木育種センター

〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師3809-1  
Tel. 0294-39-7048 Fax 0294-39-7352

### 林木育種センター九州育種場

〒861-1102 熊本県合志市須屋2320-5  
Tel. 096-242-3151 Fax 096-242-3150

